

指摘箇所		意見内容	シート修正内容	修正前
まちづくり目標1				
まちづくり目標タイトル		「安心」という言葉がいいと思う。 「つながる」という言葉が入ったほうがいいと思う。	「安心」、「つながる」という言葉は、まちづくり目標3「みんながつながり支え合い、誰もがいきいきと暮らせるまち」、まちづくり目標5「安心して暮らせ、多様な交流が生まれるまち」において入れております。 まちづくり目標1においては、現行の「未来を拓くひとが育つまち」とします。	
施策2⇒1 子育て環境の充実	施策番号	施策1と施策2の順番を変えたらよいのでは？	施策1と2の順番を入れ替えました。	施策1 子育て支援の充実 施策2 子育て環境の充実
施策2⇒1 子育て環境の充実	めざすまちの姿	めざすまちの姿の「サービスを選択できる」という表現では、0-6か月の在宅児は含まれないように感じてしまう。	めざすまちの姿の冒頭を「幼児教育・保育環境が整い、多様な子育てニーズに対応しています。」に変更しました。	家庭の状況に応じ、希望する幼児教育・保育、子育て支援のサービスを選択することができます。
施策2⇒1 子育て環境の充実	めざすまちの姿	子育てを楽しむに違和感がある。子育て自体は楽しくない。子育てをすることで環境が変わって楽しくなる。	めざすまちの姿の「親が安心して子育てを楽しめる」を「ここで子育てしてよかったと思える」に変更しました。	また、地域ぐるみで子育てを支えることにより、子どもが健やかに成長し、親が安心して子育てを楽しめるまちとなっています。
施策2⇒1 子育て環境の充実	関連する市民意見、統計資料等	「市民意見」のところに、子育て世代ワークショップの意見が一つもない。	この施策にかぎらず、子育て世代ワークショップからの意見やアイデアを追加しました。	新規
施策2⇒1 子育て環境の充実	KPI ①	①のKPI「園庭開放」をKPIにしてよいか。公立は4つしかない。民間の子ども園だけでなく、幼稚園もある。	①のKPIについて、指標を公民認定こども園・保育所・幼稚園を含めた「認定こども園等の園庭開放延べ参加者数」に変更しました。	公立認定こども園の園庭開放延べ参加者数
施策2⇒1 子育て環境の充実	主な取組 ①②	子どもができてから子育ての大変さがわかった。産む前にわかっていることが大事。学びの視点も入れてほしい	産前の”学び”は施策2の主な取組①の第3項目「男女を問わず妊娠・出産・育児について学び」に包含されると考えており、修正はしていません。 産後の”学び”として施策1の主な取組②「関係機関と連携し、」の後に「子育て講座など親の学びの提供を含む」を加えました。	子育て支援センターや関係機関と連携、子育て家庭に対する包括的な支援体制を構築します。
施策2⇒1 子育て環境の充実	KPI ②	②のKPI「地域の子育てに関わる活動の参加及び参加希望率」は具体性がないように感じる。	②のKPIについて、「地域の」を削除し、注釈として「※子育てに関わる活動：官民を問わず子育てに関する交流等を目的とした活動」を加えました。	地域の子育てに関わる活動の参加及び参加希望率
施策1⇒2 子育て支援の充実	主な現状と課題	現状と課題の中で、「住み慣れた地域」「男は仕事、女は家庭」などの表現の変更が必要では？	主な現状と課題について、「住み慣れた地域」を削除し、「男は仕事、女は家庭」を「性別分業」に変更しました。	子育てをする中で抱える不安や悩みが多様化しています。住み慣れた地域で、妊娠から出産、学齢期まで切れ目なく、安心して子育てすることができるよう…  「男は仕事、女は家庭」など、性別に関する無意識の思い込みがあります。
施策1⇒2 子育て支援の充実	主な取組 ①	①妊娠期・出産期から子育て期への切れ目のない支援の中の「切れ目のない体制による健康支援を推進」について「心身の」を追加してほしい。	●妊娠期・出産期から子育て期への切れ目のない支援について、「心身の」を追加しました。	妊婦、出産、子育てのライフサイクルを通じて、関係機関と連携した切れ目のない体制による健康支援を推進します。
施策3 学校教育の充実	主な取組 ①	公立小中学校にこない優秀な子がいる。公立を選んでもらえるようにすべきでは？	①に「SNS等の様々な媒体を利用して、各校園の魅力ある取組について発信」を加えました。	次世代に向けた先進的な取組を研究しようとする学校園を助成し、その成果を普及することで、市域全体の課題解決と教育力の向上を図ります。

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策3 学校教育の充実	施策1 主な取組 ①	学校で家庭が教えることを教えている。家庭教育の充実が大事。親のための教育の充実を図ってほしい。	施策1子育て環境の充実主な取組①教育・保育の提供体制の充実に「■講座や交流会を通じ、親が子育ての知識や子どもとの関わり方を学が親学習の充実を図ります。」を加えるとともに、「* 家庭教育学級」を加えました。	新規
施策3 学校教育の充実	KPI ①	非認知能力だけ伸ばしても学力は向上しない。どう結びつけるかが大事。KPIが生成AIについてでよいか。	①次世代教育の推進のKPIを「生成AI等の新たな学習ツールを活用している児童生徒の割合」に変更しました。	生成AI等の教育技術を活用している教職員の割合
施策4 人権教育の推進	主な取組 ⑤	特別支援、発達障害とか障害への差別みられる。どうとらえて、多様性を認めていくかという支援も必要。	様々な背景のある子どもがおり、障がいへの差別のみに言及するのは難しいため、⑤に「社会的に少数の立場にある子どもを含む全ての子どもたちが、それぞれの背景と意見を尊重し合いながら、自ら考え、話し合い、他者の考えに触れることで互いの違いを認め合い、協働的な学びや交流を通じて共に成長する集団づくりをめざします。」を加えました。	新規

まちづくり目標2

まちづくり目標タイトル		病気の人や障害のある人でも元気に自分らしく暮らせるまちが理想的だと思うので、例えば、「健康を守り、病気になっても自分らしく暮らし続けられるまち」にすると対象者が広がると思う。「元気」と「健康」は似ているので、気持ちの部分を入れて、「元気で楽しく暮らせるまち」はどうか。市民自ら主体的に行うというような表現を入れていくことも大事だと思う。	「いつまでも元気で自分らしく暮らせるまち」へ修正しました。	いつまでも健康で元気に暮らせるまち
施策5 健康づくり、医療・救急体制の充実	若手職員が実現したい未来の取組	若手職員の意見にオンライン診療100%とあるが、貝塚市内で東京のオンライン診療を受診して、薬もらっていたりするようなオンライン診療をさせているのか。市内の各医療機関でしてほしいということか？	「100%を実現し」を削除しました。	訪問診療の充実や、市内でのオンライン診療導入率100%を実現し、病院に行きづらい人(立地的に、通院しづらい状況を解消します。
施策5 健康づくり、医療・救急体制の充実	主な取組 ①	①の健康づくり事業のところ、地域・民間の取組は市民の行動も含まれるが、健康づくり推進員活動メインに見える。市民が健診を受診したり、健康づくりに取り組んだりすることを入れてもよいのでは。	①に「市民の行動変容を促し、楽しみながら健康づくりに取り組み、継続できる仕組み作りを進めます。」を加え、主な事業に各種健(検)診受診を加えました。	新規追加
施策5 健康づくり、医療・救急体制の充実	主な取組 ②	地域医療について、貝塚病院中心と見えるが、近隣病院との統合や連携についての方向性は。	②に「泉州二次医療圏において」を加えました。	市立貝塚病院と地域医療機関や介護保健施設等との連携強化を進め、市民が安心できる地域医療体制の構築に取り組みます。
施策5 健康づくり、医療・救急体制の充実	主な取組 ③	#7119の認知度を高めていくのをKPIにすることはできないか。	③に(#7119)の表記を加えるとともに、「救急講習やイベントの開催時、SNSなどによる啓発活動に取り組みます。」を加えました。	救急医療相談窓口である「救急安心センターおおさか」の利用促進とともに、救急車の適正利用について、市民に啓発します。
施策6 地域福祉の推進	成果指標	成果指標がボランティア活動の参加人数となっているが、疑問がある。地域福祉計画のアンケートなど、地域住民の助け合いがあり安心して暮らせているとか、満足度があれば。	成果指標を「地域住民の助け合いがあり、安心して暮らしていると感じる割合」に変更しました。	ボランティア活動参加人数
施策6 地域福祉の推進	主な取組 ①	ふれあい喫茶の継続を支援するということをいれたらどうか。	①に「ふれあい喫茶など地域住民主体の居場所が継続的に実施されるよう支援します。」を加えました。	すべての世代が生きがいを持って生活できるよう、ボランティア活動のほか、地域住民主体の居場所づくりを支援します。
施策6 地域福祉の推進	主な取組 ③	地域福祉の推進に向けて、アウトリーチの手法で困った人を助けるのが重要。取組にアウトリーチのためのCSW(コミュニティソーシャルワーカー)の適正配置などをいれてほしい。	③に「アウトリーチを強化するとともに、地域で開催する」を加えました。	■潜在化する支援が必要な方を地域で発見し、行政や関係機関につなぐ拡大地域ケア会議を推進します。

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策6 地域福祉の推進	KPI ③	市民相談室をKPIにしているが、福祉のことばかりではない。生活福祉課の相談件数が妥当か？	「めざますまちの姿」に、「悩みや不安を気軽に相談できる場が確保され」との記載があるため、複雑化・複合化した課題に対応するための多岐にわたる相談窓口という観点から、福祉の各専門分野の支援に係る事業のほかにも、ここでは市民相談室の相談業務を指標としたため、現行どおりとします。	
施策7 高齢者福祉の充実	主な取組 ①	行政施策だけではなく、市民も主体的に参加する必要がある。「介護予防の知識がある高齢者が地域の担い手として活躍できるよう支援します」といれてはどうか。	「高齢者が自身の能力を活かし、地域の担い手として活躍できるよう支援します。」を加えました。	新規追加
施策7 高齢者福祉の充実	主な取組 ①	介護予防については何歳だから始めるというものではなく、若い時から始める方がのかもしれない。そのあたりに触れてみては。	①「早期の取組がより効果的な」を加えるとともに、「介護予防に関する啓発及び知識の普及を強化します。」としました。	介護予防、重度化防止のため、高齢者を対象とした運動機能向上の場を提供するとともに、栄養改善、口腔ケアなどの介護予防事業に高齢者が主体的に取り組めるよう支援します。
施策7 高齢者福祉の充実	主な取組 ③	「■判断能力が不十分となっても自分らしい暮らしを継続できるよう、意思決定を支援する体制の充実を図ります。」は、権利擁護サポートセンターを地域・民間の取組に明記した方が良い。	③「権利擁護サポートセンターかいつかを中核として」を加えるとともに、主な事業に「*権利擁護・意思決定支援事業加えました。	判断能力が不十分となっても自分らしい暮らしを継続できるよう、意思決定を支援する体制の充実を図ります。
施策8 障害者(児)福祉の充実	施策名	施策名について、障害者福祉の充実に(児)を入れた方がよい。	施策名を「障害者(児)福祉の充実」としました。	施策8 障害者福祉の充実
施策8 障害者(児)福祉の充実	成果指標	成果指標の「障害や特性により差別を受けたことや嫌な思いをしたことがある割合」について、「偏見・合理的配慮の不提供により嫌な思い・・・」とした方がよい。	成果指標を「偏見や合理的配慮の不提供により嫌な思いをしたことがある割合」に変更しました。	障害や特性により差別を受けたことや嫌な思いをしたことがある割合
施策8 障害者(児)福祉の充実	現状と課題	「■本人の希望を尊重した生活を実現することが求められており、専門的な相談機能の充実や生活支援体制の充実が必要です。」について、専門的な前にサービス利用の有無に関わらず、相談支援機能・・・とした方がよい。	現状と課題に「障害福祉サービス利用の有無にかかわらず」を加えました。	本人の希望を尊重した生活を実現することが求められており、専門的な相談機能の充実や生活支援体制の充実が必要です。
施策8 障害者(児)福祉の充実	現状と課題	障害福祉サービスの質を担保するためにサービスの総量規制の方向になっていることも追加しては。	現状と課題に「障害福祉サービスの質の担保と計画的な提供体制を維持するために、地域のサービス提供量が需要を大幅に超過することがないよう総量規制が必要です。」を加えました。	新規追加
施策8 障害者(児)福祉の充実	若手職員が実現したい未来の取組	精神、身体の負担とだけあるが、知的障害、発達障害の人で言語が通じない方がいる。困難な方のあと、言語を可視化しないと誤解を招いてしまう方を追加したらどうか。	若手職員が実現したい未来の取組に、「言語を可視化する支援が必要な方」を加えました。	手続きにAI・デジタル化を導入し、精神的な不調による外出や電話での手続きに不安がある方、肢体不自由によりアクセスが困難な方などの負担を軽減し、より充実した支援体制づくりを図ります。
施策8 障害者(児)福祉の充実	主な取組 ①	①生活支援の充実の文章で「相談ニーズ」ではなく、「生活ニーズ」では？	①について「生活ニーズ」に変更しました。	様々な相談ニーズに応じて、的確な相談支援ができるよう、関係機関のネットワークの構築と連携強化に取り組めます。
施策8 障害者(児)福祉の充実	主な取組 ①	「■判断能力が不十分となっても自分らしい暮らしを継続できるよう、意思決定を支援する体制の充実を図ります。」とあるが、権利擁護サポートセンターを地域・民間の取組に明記した方がよい。	①に「権利擁護サポートセンターかいつかを中核として判断能力が不十分となっても自分らしい暮らしを継続できるよう、意思決定を支援する体制の充実を図ります。」を加えました。	新規追加
施策8 障害者(児)福祉の充実	主な取組 ①	障害のある方の移動支援で人材が枯渇している。「確保」を何らかの形でいれてほしい。	①について「人材の確保」を加えました。	研修会や交流会を通じて情報共有し、福祉を支える人材の育成を支援します。

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策8 障害者(児)福祉 の充実	主な取組 ②	放課後デイサービスについて、質の確保の視点が必要。	②について、「利用者に寄り添った福祉サービスの質の確保」を加えました。	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービスによる支援体制の確保に取り組みます。
施策8 障害者(児)福祉 の充実	主な取組 ③ 市の主な事業	校区福祉委員会がやっている研修の中に、障害の研修をしている。その事業もいれてほしい。	①の市の主な事業に「*地区福祉委員会障害者分野研修」を加えました。	新規追加
施策9 生活困窮者自立 支援の充実	めざすまちの 姿	第5次総計の目標で、生活困窮に陥る前の・・・とあった。早めの体制を目指す姿に書き込むことでカバーできるかも。	めざすまちの姿に「生活困窮に陥る前の」を加えました。	生活困窮者からの相談の機会が確保され、住居や就労など様々な悩みに応じた支援が届いており・・・
施策9 生活困窮者自立 支援の充実	主な取組① 市の主な事業	生活保護申請から決定までの間など、急迫状態にある者への対応を明記すべきであり、生活困窮者レスキュー事業(社会福祉法人による緊急支援)を追記すべきである。	①の市の主な事業に「*生活困窮者レスキュー事業」を加えました。	新規追加

まちづくり目標3

まちづくり目標タイトル				
まちづくり目標タイトル		「みんなで」を「みんなが」にするように、自分自身が主役となるような文言のほうが良いと思う。	「みんながつながり支え合い、誰もがいきいきと暮らせるまち」へ修正しました。	みんなで支え合い誰もがいきいきと暮らせるまち
施策10 人権尊重の推進	現状と課題	国際環境認証「ブルーフラッグ」について、環境保全が目的で、人権尊重には入らないのでは？	現状と課題を「国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得しました。障がいのある方も快適に海を楽しめるように、バリアフリー化・水陸両用車椅子の導入をするなど、人権の視点に立った「ユニバーサルビーチ」としての環境整備が進んでいます。」としました。	令和6年5月に二色の浜が、国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得し、「きれいで安全で誰もが楽しめる優しいビーチ」として認められ、多様な人が利用できる海など、人権の視点に立った持続可能な環境整備が進んでいます。
施策10 人権尊重の推進	KPI ①②	①②のKPIについて、参加者だけが指標ではない。意識が高まることが重要では。	①のKPIを「講演会差参加後に人権意識が高まったと答えた方の割合」 ②のKPIを「[東地区建設予定施設]の交流事業参加者アンケートで人権意識が高まったと答えた方の割合」としました。	①のKPI 人権研修・啓発活動への参加者数 ②のKPI 新規追加
施策11 多様性が尊重される社会の実現	KPI ①	この施策でも参加者数がKPIになっている。	①のKPIを「性差に関わらず自分らしく生きられると答えた方の割合」に変更しました。	講演会参加者数
施策11 多様性が尊重される社会の実現	主な取組 ②	審議会メンバーに女性が少ない。あて職が多すぎるのでは。	②に「女性の意見を取り入れた魅力ある職場、地域の実現をめざし、市において、女性管理職の育成・登用や、審議会等への女性委員起用などを推進します。」と「市内企業及び地域における女性リーダーの育成を支援します。」を加えました。	新規追加
施策11 多様性が尊重される社会の実現	主な取組 ①②	②多様性尊重の視点から見た「魅力ある地域」への取組みの中で、「多様な働き方を選択できる職場環境の整備を支援します。」の中に具体的な取組を例示した方がよい。	①に「無意識の思い込みを解消し、すべての人が希望に応じて活躍できる社会の実現をめざします。」 ①に「多様なすべての人が互いに尊重し合う社会の実現に向けて、」を加えました。 ②に「市内企業とともに、人材育成・キャリア支援の充実に取り組み、一人ひとりのライフスタイルに合わせた」を加えました。	新規追加 DV、虐待、各種ハラスメント等、暴力の防止に向けた啓発に取り組み、暴力を容認しない社会環境の整備と、あらゆる暴力の根絶に努めます。 多様な働き方を選択できる職場環境の整備を支援します。

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策12 多文化共生の推進	主な取組 ③	技能実習生に聞くと、日本語教室などに行く人は行くが、行かない人はいかない。来ない人への働きかけ、事業者に対して働きかけが必要では。	③に「外国人が在籍する事業所への情報提供など、情報発信を強化します。」を加えました。	かいつか国際交流協会(KAIFA)への加入を促進するとともに、KAIFAが実施する日本語サロンや公民館が実施する日本語読み書き教室、日本人も外国人も気軽に参加できる国際交流イベントなどへの参加を促します。
施策13 生涯学習の推進	施策名	施策名について「社会教育の推進」にした方がよいのでは。	生涯学習の中に社会教育が含まれるため、施策タイトルの修正はしませんでした。	
施策13 生涯学習の推進	KPI ①	①のKPI公民館講座の参加者数では測れない。	検討しましたが、直接生涯学習の充実につながる指標が他になく、現在の指標で状況を一定測れるものと考え、変更しませんでした。新たに企画した年間講座数を加えました。	公民館講座等への参加者数
施策13 生涯学習の推進	主な取組 ②	初心者から上級者まで様々な人々にに向けた取組が必要では？	主な取組み②において、「初心者から上級者まで」を加えました。	市民の学びたい意欲に応えられるよう、多様な人々のニーズに即した講座を展開します
施策13 生涯学習の推進	主な取組 ②	社会教育主事等のスキルアップが必要。	②について、「初心者から上級者まで多様な人々のニーズに即した講座を展開するとともに、職員の専門性を高め、より充実した学習機会の提供を目指します。」としました。	市民の学びたい意欲に応えられるよう、多様な人々のニーズに即した講座を展開します。
施策13 生涯学習の推進	主な取組 ③	③につながるよう、人材育成が大事。人があつまって、つなぐなど、のしくみがないとうまくいかない。	③について、「また、地域での活動を実践できる人材を育成します。」を加えました。	学びや活動を通じて得た知識や技術、人とのつながりを活かし、地域課題の解決や地域活性化に向けた活動の機会につなげます。
施策14 スポーツと文化活動の推進	めざすまちの姿	施策13、14ともにめざすまち姿について、「さまざまな発表の機会」がある。気軽に触れる機会があるとかにできないか。	施策13のめざすまちの姿に、「主体的な学びが実践され、その学びを活かした地域での活動が展開されています。」を加えました。 施策14のめざすまちの姿に、「人々が集い、文化・芸術に気軽にふれることができるまちになっています。文化活動が活発に行われ、さまざまな発表の機会が確保されています。」を加えました。	施策13 誰もがウェルビーイングの実現に向け、生涯にわたって学び、地域への愛着を感じながら、自分らしく暮らしています。人と人とのつながりが深まり、世代や文化、さまざまな特性の違いを超えて支え合える地域社会が築かれています。また、幅広い活動の場や発表の機会が確保されています。 施策14 生涯にわたり、多様なスポーツを楽しむことができ、地域社会において、スポーツを通じた健康づくりや仲間づくりによる交流の輪が広がっています。文化活動が活発に行われ、さまざまな発表の機会が確保されています。 多様な人々が集い、文化・芸術にふれ合う賑わいのあるまちになっています。
施策14 スポーツと文化活動の推進	主な取組 ①	①の取組にも情報発信を入れてもよいのでは？	①に「SNSや広報を活用し、スポーツイベントや活動への参加を促進します。」を加えました。	新規追加
施策14 スポーツと文化活動の推進	KPI ②	市民文化会館年間利用者数でよいか？後援とか協力を促すようなものがあってもよいのでは？	②のKPIに「市民文化会館ホール年間利用日数(3ホール合計)を加えるとともに、主な取組に「民間事業者が実施する文化イベントを後援等により支援し、官民連携を図ります。」を加えました。	新規追加
施策14 スポーツと文化活動の推進	主な取組 ①②	地域の活性化に向けては、文化・スポーツの上級者に向けた取組も必要では？	主な取組①「年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが安心してスポーツを楽しむ交流できる共生社会の実現をめざします。」において、「誰もが」という部分が上級者も含んだ表現と考えています。 主な取組② 多様で継続的な文化活動の推進において、「多様な人々の」を加えました。	主な取組② 市民の文化活動の場を充実させ、主体的な取組を促進します。

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策15 市民参画、協働の促進	主な取組 ①	市民の意見を聞いたり、交流の機会など、より積極的な取組に関する記載が必要では？市民参画意識の醸成について取組を記載できないか。	①について、「市民との意見交換・交流の機会を確保します。」を加えました。	各種計画を策定する際や重要な施策を実施する際には、市民説明会や意見交換会を積極的に開催し、市民の皆様の声に耳を傾けながら市政を推進します。
施策15 市民参画、協働の促進	KPI ②	②について町会・自治会、各種団体とありながら、学生プロジェクトがKPIでよいのか。子育てを終えた方とか、退職者とかは？	②のKPIに「未加入世帯を対象とした事業を実施した町会・自治会数(累計)を加えました。」	新規追加
まちづくり目標4				
施策16 産業の振興	主な取組 ①②	企業誘致やつげさんポイントの利用促進のため、ターゲットを絞った周知、発信方法の工夫が必要	①について「SNSなどを活用したPRの強化に努め、」を加えました。 ②について「誘致活動を促進するとともに、SNSを活用した市のPRに努め、」を加えました。	つげさんポイントを活用し、市内外の消費者の購買意欲を喚起することで、市内店舗への誘客や積極的な利用を図り、市内産業の活性化を支援します。  企業誘致のための奨励金制度や企業立地マッチング促進制度などにより、企業誘致を推進します。
施策17 農林業の振興	主な取組 ①②	若者の新規就農に向けた農業のメリットも含めたPRが必要	①について「水なす等」を加えました。 ②について「SNS等を活用して農業の魅力を発信することにより、新たな担い手の就農に繋がります。」を加えました。	地域特産物のPR や6次産業化を推進することで、農業の高収益化を図ります。  新規追加
施策17 農林業の振興	主な取組 ①	農業祭の年複数回実施や、給食への更なる活用などができないか。	①について、「本市農林業に触れる機会を提供するとともに、農林業の魅力や本市の農作物を広く発信することで、市内外の方の理解と関心を深めます。」を加えました。	農業祭等のイベントを通じ、市民の農林業への理解と関心を高めるとともに、市外の方々との交流を図ります。
施策17 農林業の振興	主な取組 ③	農地の集積ができないか	シートの中で「主な取組」の「①魅力ある農林業の構築」において、「担い手への農地の集積を図ります。」と記載しています。これは、従事者不足に伴う、不作地や耕作放棄地の増加を防止するため、担い手に農地を集積していくとの趣旨であります。一方、審議会の部会での意見は、集積の方法についての意見であり、地域内のまとまった不作地や耕作放棄地を改廃していくとの趣旨でした。現法令では、そこまで踏み込んだ規定がされておらず、制度的にできないため現行どおりとします。	
施策18 雇用対策	若手職員が実現したい未来の取組	外国人については、国の施策の動向もみながら重要な視点になるので、状況を見ながら進めるべき	「国の動向を注視しながら外国人人材の活用を促進します。」としました。	外国人向けの就活セミナーや、デジタル技術による言語が違ってもスムーズな会話ができる取組など、外国人人材の活用を促進します。
施策18 雇用対策	主な取組 ①	子ども若者に対する市内企業のPRなど、教育の場も含めて必要	①について「小中学生を対象とした職業体験やキャリア教育など、若年世代へ市内企業の魅力等を周知することにより、市内企業への愛着を高め、将来的な人材確保につなげます。」を加えました。	新規追加
施策19 移住・定住の促進	主な取組 ③	子育てしやすい町として認識されているので、シビックプライドと関連付けて発信していくべき。	③について、「積極的なシティプロモーションを実施し、」を加えました。	子育て支援策、子どもの居場所づくり等に取り組み、子育てを楽しめるまちとして子育て世帯の定住に繋がる取組を進めます。
施策19 移住・定住の促進	主な取組	移住してもらうには公共交通の充実が必要	施策24の現状と課題を「転出抑制や移住・定住を促進するためには市内の公共交通を一体的に考え、鉄道・バス・デマンド交通等を組み合わせることで移動利便性を確保することが重要です。」としました。	市内の公共交通を一体的に考え、鉄道・バス・デマンド交通等を組み合わせることで移動利便性を確保することが重要です。

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策20 観光の振興	主な取組 ①	海側に来た人を山側でも楽しんでもらえるようにできないか	①について、「大都市圏にありながらも海と山を有する本市の特性を活かし、海から山までの観光を楽しんでいただけるよう、」を加えました。	空港や周辺自治体、関係機関等との連携のもと、来訪者が本市へ自然に足を運びたいくなるような導線の構築や、回遊性を意識した観光の受入環境の向上に取り組みます。
施策20 観光の振興	主な取組	道の駅の整備ができないか。	①について「拠点の構築」を加えました。	
施策20 観光の振興	主な取組 ①	インバウンドの増加を踏まえた取組の検討が必要	①について、「増加するインバウンドへ向けた情報発信の充実・強化および啓発に取り組みます。」としました。	インバウンドへ向けた情報発信の充実・強化を図ります。
施策21 歴史遺産の保存と活用	主な取組 ①②	だんじりの観光、地域コミュニティの面での活用が必要では	①について、「本市の歴史遺産を市民に向けて広く発信することにより、市民自らが歴史遺産を地域の宝として認識し、継承する機運を醸成します。」を加えました。 ①の「市の主な事業」に「*歴史遺産の調査と情報発信」を加えました。	新規追加 歴史遺産の所有者・管理者や文化財の保存活用に取り組む団体、伝統的な祭礼団体などと連携し、歴史・文化の振興によるまちづくりの取組みを支援します。
施策21 歴史遺産の保存と活用	主な取組 ①②	登録有形文化財が多いというの知られていない。	③について、「だんじりや太鼓台をはじめとする伝統的な祭礼の保存団体などと連携し、歴史・文化の振興による地域コミュニティの強化やこれからのまちづくりの取組みを支援します。」としました。	「市の主な事業」 *歴史遺産の調査
施策22 まちの魅力の発信	主な取組 ①②	SNSのさらなる有効活用が必要	①について、「市の公式Instagramをはじめ、さまざまな媒体を使って」としました。	市民の皆様だけでなく、市外や世界に向け、市の公式Instagramなど SNS を使って、観光も含めた魅力的な 市の情報を積極的に発信します。
施策22 まちの魅力の発信	KPI ⑤	KPIについて、つげさん出演回数でないほうがよい。	⑤のKPIを「つげさん」が市のイメージキャラクターにふさわしいと考える人の割合に変更しました。	「つげさん」の散歩・出演回数

まちづくり目標5

まちづくり目標タイトル	学校や安全安心などの具体的な意見が出たが、「暮らしやすく」だけだと抽象的過ぎるので、安全安心や地域というような具体的なものが入ったらいと思った。	「安心して暮らせ、多様な交流が生まれるまち」へ修正しました。	暮らしやすく、多様な交流が生まれるまち	
施策23 魅力的な都市空間づくり	現状と課題	市民緑地制度などの新しい取組だけでなく、これまでの成果として立地適正化計画などの既存の取組も記載してほしい。	現状と課題について、「立地適正化計画や地域公共交通計画、地域防災計画などに基づいた」を加えました。	高齢化・人口減少社会において持続可能なまちを形成するため、居住や都市の生活を支える機能(医療、福祉等)の誘導によるコンパクトな市街地の形成と、地域公共交通網の充実、防災まちづくりの連携による『コンパクト・プラス・ネットワーク』を進める必要があります。
施策23 魅力的な都市空間づくり	主な取組 ① 市の主な事業	主な取組について、「既存の都市計画」や事業名など、市民に伝わる表現、説明を追加してほしい。	①の市の主な事業に「*道路整備事業」「*駅前広場整備事業」を加えました。	新規追加
施策23 魅力的な都市空間づくり	主な取組 ⑤	せんごくの杜の活用について、市民にとって有益なものとなるよう検討してほしい。	⑤について、「市民にとって身近な自然とのふれあいの場として良好な自然環境の保全と地域活性化に努めます。」を加えました。	せんごくの杜における市民が主体となった里山保全の取組を引き続き支援します。

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策24 交通環境の整備	現状と課題	水間鉄道をはじめとした公共交通のPRや、事業者に対する支援の強化が必要では。	現状と課題について、「■乗務員不足や燃料費・人件費高騰等に伴い、公共交通サービスを維持するための費用負担が増大し、交通事業者の廃業や減便が全国的な問題となっています。持続可能な地域公共交通の実現に向け、交通事業者の経営努力はもちろんのこと、市民の積極的な利用と適切な運賃負担、行政による取り組みが一体となって公共交通を支えていくことが重要です。」としました。	乗務員不足や燃料高騰等に伴い、公共交通サービスを維持するための費用負担が増大傾向となっていることから、持続可能な地域公共交通の実現に向けて交通事業者・市民・行政が一体となって公共交通を支えていくことが重要です。
施策24 交通環境の整備	主な取組 ①	デマンド交通の実証実験、その後の展開にも触れた方が良いのでは。	①について、「デマンド交通など多彩な交通手段を活用した公共交通ネットワークを構築します。」を加えました。	地域公共交通の持続性を確保していくため、水間鉄道を骨格軸とした公共交通ネットワークを構築します。
施策24 交通環境の整備	主な取組 ②	公共交通について、維持・充実を図るために、市民がすべきことも記載すべきでは。	②について、「公共交通を利用することで割引の特典を受けることができる協力施設を増やすなど、誰もが利用したくなるような仕掛けづくりを進めるとともに、PRに努めます。」としました。	公共交通を利用することで割引の特典を受けることができる協力施設を増やすなど、誰もが利用したくなるような仕掛けづくりを進めます。
施策25 防犯・交通安全の推進	現状と課題	防犯カメラの台数の数字を記載してはどうか。	現状と課題に。「犯罪抑止などを目的として防犯カメラの設置を進めており、町会・自治会への補助金により設置したものを含め、令和7年3月末時点で303台となっている。今後も、年間20台程度の設置を続ける。」を加えました。	新規追加
施策25 防犯・交通安全の推進	主な取組 ①	特殊詐欺対策について、固定電話のもの。スマホにかかってきた場合も含めた対策が必要では。	①について、「貝塚警察が認知した特殊詐欺等の情報をもとに防災行政無線で被害防止のため注意喚起の放送を行います。」を加えました。 ①について、「固定電話に取付ける特殊詐欺対策機器の貸与並びに、国際電話番号からの着信を拒否するスマートフォンアプリの周知」を加えました。	新規追加 不審な電話を拒否できる特殊詐欺対策機器の貸与について、SNS等での情報提供や街頭での啓発活動と連携し、チラシ配布などに取り組みます。
施策25 防犯・交通安全の推進	主な取組 ②	見守り隊などボランティアについて、充実を図っていくことを記載してはどうか。	②について、「登下校時の見守り活動など、児童生徒の安全確保に向けた取組みを一層充実させるため、学校運営協議会において、地域・保護者・学校が課題を共有し、ボランティアの増加に向けた方策を講じてまいります。」を加えました。	新規追加
施策25 防犯・交通安全の推進	主な取組 ③	自動車社会の時代ではない。歩行者優先の中での書きぶりにしてはどうか。	③について、「また、歩行者優先の安全対策として、車両通行禁止区域の設定などの町会等から要望があれば、警察等と協議し整備に努めます。」を加えました。	歩道やカーブミラー、ガードレール、グリーンベルトなどの交通安全施設の整備を進めます。
施策26 上下水道事業の運営	若手職員が実現したい未来の取組	若手職員の実現したい取組の中で、「広域連携および官民連携を図り、将来にわたり安定した給水・排水体制の確立」とあるが、水道民間委託したら水道料金上がっていく。今の体制を守ってほしい。	若手職員が実現したい未来の取組について、「維持管理について広域連携および官民連携の手法を活用し、将来にわたり安定した給水・排水体制の確立をめざします。」としました。	広域連携および官民連携を図り、将来にわたり安定した給水・排水体制の確立をめざします。

まちづくり目標6

まちづくり目標タイトル	「共生」の中に循環の意味は入っているのか。「共生」は素晴らしい言葉だが、意味が曖昧だったりする。	循環は共生に含まれているため、タイトルは現行の「自然とひとが共生するまち」とします。	
施策27 地域防災、消防の強化	主な取組 ①	現状・課題について、消防団員の確保が課題となっていることに対する取組がない。 ①について、「消防団員の確保に向け、若年層をはじめとする幅広い住民に消防団の役割や魅力を伝えます。」を加えました。	新規追加

	指摘箇所	意見内容	シート修正内容	修正前
施策27 地域防災、消防 の強化	主な取組 ①	コミュニティタイムラインについて、学校教育と一緒にやるなど、取組やすくなる工夫が必要。	①について、「コミュニティタイムライン作成に向けた動機づけに加え、作成後も地域の実情に沿った実効性の高い計画となるよう支援します。」を追加しました。	新規追加
施策28 環境の保全	主な取組 ②	市民が主体的・・・というは大変。学校教育・社会教育を通じて子どもから親、親から子どもへと伝えてほしい。普段の会話、交流の中での学びも大切。	②について、「教育分野と連携して、環境学習や啓発活動などを効果的に進めます。」を加えました。	環境保全に対する意識の高揚のため、環境学習を通じた啓発を行います。
施策29 循環型社会の構築	主な取組 ①	環境対策には、ごみをださない、分別するなど市民の理解と取組が重要。情報発信、意識啓発が必要。	①について、「市民が自らごみを減らす意識をもつていただくため」を加えました。	ごみを発生させないため、リデュース・リユース・リフューズ・リペア・メンテナンス等の取組の重要性を啓発します。

推進方策

まちづくり目標タイトル		「未来の行政をデザインする」など、格好いいものでもいいかもしれない。「持続可能な」は少しネガティブなイメージなのかもしれない。	「未来につながる行政経営」へ修正しました。	持続可能な行政経営を推進する
施策30 行政DXの推進	主な取組 ②	本来はிரらない業務かもしれないということも進めたらもっと進むと思う。	②について、「現行業務の見直しを行うとともに、」を加えました。	定型業務を自動化し、職員の負担軽減と処理時間の短縮に寄与するRPAの導入を進めていきます。
施策31 行財政運営	KPI ①	財政調整基金44億円は現状。実際に市民に説明するときが多いか少ないかわからない。類似団体の平均を出すなどしてはどうか。	①のKPIについて、用語の解説として「※財政調整基金とは災害や景気の悪化等不足の事態に備えるために積み立てる貯金(基金)で、本市の令和5年度末の同基金残高は、42.8億円(住民1人あたり残高は、51,800円)となっています。なお、府内類似11団体の平均残高は、35.6億円(住民1人あたり残高は、53,800円)です。」を加えました。	新規追加
施策31 行財政運営	主な取組 ②	ふるさと納税によるさらなる収確保が必要。	②について、「ふるさと納税の増額に向けた取組みを推進します。」を加えました。	市の施策のPRに努め、市の施策に賛同し、ふるさと納税や企業版ふるさと納税により応援して下さる方を増やします。
施策32 公共施設等の維持・管理	主な取組 ②	市民の意見が反映されないといけない。市民の役割が重要という文言を追加してはどうか。	②について、「公共施設等の利活用について、利用者や市民の意見をアンケート等で把握し、適正管理・活用に取り組みます。」を加えました。	新規追加
施策33 次代を担う職員の育成	成果指標	窓口対応の満足度ではなく、職員の待遇に対する満足度にしたらい。	成果指標について、「職員の待遇に対する市民満足度」に変更しました。	待遇など窓口対応に対する市民満足度